

令和2年6月1日（月）開始

人とペットの共生するまち・なごや を目指して

「TNR活動」「地域猫活動」を支援しています

名古屋市は条例に基づき地域猫対策を推進するために、市民のみなさまへの支援等を行っています。また、令和2年4月に策定した「名古屋市人とペットの共生推進プラン」に基づいた事業を実施することで、令和11年度までに、犬猫に迷惑を感じている市民の割合を25%、収容される犬猫の年間殺処分頭数をゼロにすることを目指しています。

TNR活動、地域猫活動にご理解とご協力をお願いします。

TNR活動とは

のら猫を捕獲（Trap）し、避妊去勢手術を実施（Neuter）した後に元の場所に戻す（Return）活動です。のら猫の頭数を抑制する人道的な方法として国内で広く行われています。

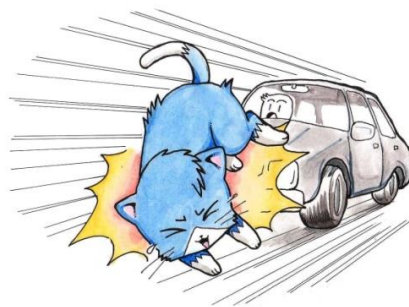
地域猫活動（なごやかキャットサポーター活動）とは

TNR活動に加え、その猫が寿命を全うするまで周辺住民の十分な理解の下に、適切なエサやりやフン尿の片づけを行う活動です。

のら猫への様々な気持ち



「のら猫で迷惑している」



「かわいそうな猫を減らしたい」

TNR・地域猫活動の効果

- 子猫が生まれない
- 猫の尿のにおいがうすくなる
- 繁殖期の鳴き声がなくなる
- エサの散乱や腐敗による環境悪化を防止
- フン尿による被害が減少

↓
迷惑・殺処分頭数の減少



名古屋市のら猫の避妊又は去勢手術 (TNR) 支援事業

支援の内容

市民の方が、市内に生息するのら猫のTNR活動を行う場合について、一律の金額で避妊又は去勢手術を行います。(実施者：公益社団法人名古屋市獣医師会)

手順

1

- 避妊去勢手術をしようとする猫が飼猫でないことを確認
- 登録動物病院で避妊去勢手術の予約

2

- 保健センター又は動物愛護センターで「名古屋市のら猫の避妊去勢手術券」の交付申請

3

- 保健センター又は動物愛護センターが手術券を交付
(有効期間は交付日から 30 日間)

4

- のら猫を保護し、動物病院に持ち込み
- 動物病院で避妊去勢手術を実施(実施者：公益社団法人名古屋市獣医師会)
実施者負担額 ♀4,000円 ♂2,000円
名古屋市獣医師会負担額 ♀10,000円 ♂5,000円

5

- 手術した猫を保護した場所に戻す

のら猫へのエサやりについて
条例により、のら猫の世話をするときには周辺の清掃、避妊去勢手術の実施など周辺に迷惑がかからないようにすることが求められています。

窓口

各区の保健センター、名古屋市動物愛護センター



地域猫活動の推進事業

支援の内容

地域猫活動（なごやかキャットサポーター活動）を行おうとする市民の方に、名古屋市では訪問等による支援を行っています。また本市が指定した地域の、のら猫の避妊又は去勢手術を行います。（実施者：公益社団法人名古屋市獣医師会）

手術後は、のら猫を元の場所に戻して給餌や周辺の清掃などのお世話を続けていただきます。

手順

1

- 活動に協力する方（なごやかキャットサポーター）を決める
- 周辺にお住いの方が十分な理解をする
- 生息する猫の頭数を把握する
- 給餌及び給水並びに排せつ物処理の方法を決める

名古屋市人とペットの共生サポートセンターでは、地域猫活動を行おうとする町内会等に対し、活動の進め方、活動グループづくり、地域の合意形成等について助言を行うとともに、必要に応じて様々な支援を行っています。

まずは、サポートセンターにご相談ください。

2

↓

- サポートセンターに支援の申し込み

3

サポートセンターが、地域の状況を確認し支援を計画

↓

- サポートセンターが、半径約 80m の範囲を目安として活動地域（みまもり地域）を指定
- サポートセンターが地域猫手術券を交付（有効期間は交付日から 1 年間）

4

活動開始

↓

- のら猫を保護し、本市の指定する動物病院に持ち込み
- 動物病院で避妊去勢手術を実施（無料。実施者：公益社団法人名古屋市獣医師会）

○ 手術した猫（なごやかキャット）を保護した場所に戻し、みんなで正しく飼養管理

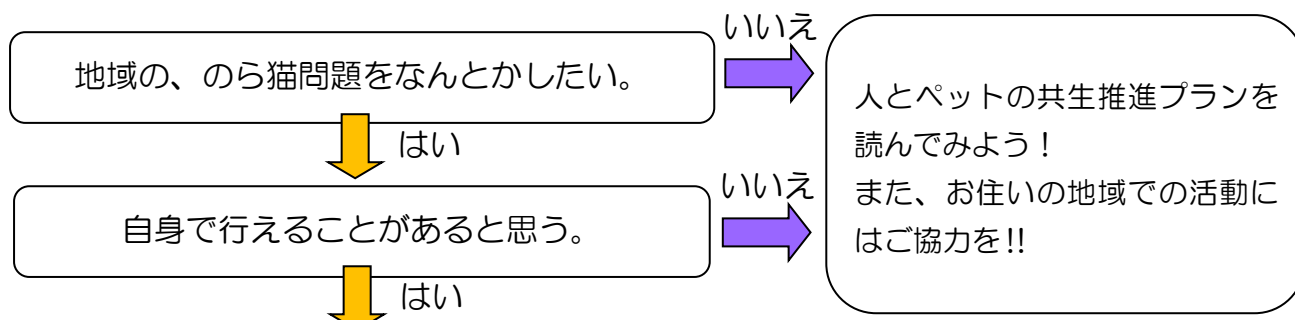
なごやかキャットサポーター活動の内容

- ◆ なごやかキャットサポーター活動の周知
- ◆ 地域でのなごやかキャットサポーター活動に関する合意形成
- ◆ なごやかキャットの手術のための保護
- ◆ なごやかキャットの飼養管理（餌の管理や周辺の清掃等）
- ◆ なごやかキャットサポーター活動により生じた問題への対応

窓口

名古屋市人とペットの共生サポートセンター

あなたに合った支援はありますか？



- ① のら猫を寄せ付けない方法を知りたい ③ のら猫を減らしたい
② のら猫を飼猫にしたい ④ のら猫を管理（世話）したい

- ① お住まい区の保健センターで忌避方法の紹介、忌避装置の貸出を行っています。
- ② 避妊去勢手術費用の助成があります。
（保健センター又は愛護センターで事前に申請が必要です。）
猫の飼い方の小冊子（都会派猫のニューライフ）もご覧ください。
- ③ のら猫の避妊去勢手術（TNR）支援事業の相談をしてください。
（窓口は、保健センター又は愛護センターです。）
お住まいの保健センターでは、保護器の貸出も行っています。
- ④ 地域猫活動の推進事業の相談をしてください。
（窓口は名古屋市人とペットの共生サポートセンターです。）

窓口

◆受付時間 8:45～12:00、13:00～17:15（土日祝日・年末年始休み）

保健センター名	電話番号	保健センター名	電話番号
千種保健センター	753-1971	熱田保健センター	683-9678
東保健センター	934-1212	中川保健センター	363-4457
北保健センター	917-6547	港保健センター	651-6486
西保健センター	523-4612	南保健センター	614-2865
中村保健センター	481-2278	守山保健センター	796-4617
中保健センター	265-2257	緑保健センター	891-3632
昭和保健センター	735-3959	名東保健センター	778-3107
瑞穂保健センター	837-3253	天白保健センター	807-3907

動物愛護センター

◆受付時間 8:45～12:00、13:00～17:15

◆連絡先 電話番号：762-0380 / FAX番号：762-0423

名古屋市人とペットの共生サポートセンター

◆受付時間 10:00～16:30（土・日曜、祝日休）

◆連絡先 電話番号：681-2211 / FAX番号：681-2020